



日曜木 日七月三年五十五和明
石城郡 平市 支那軍語
支那軍語 支那軍語
支那軍語 支那軍語

明日續會を開く

平市の豫算市會

質問終了後豫算の委員を
上げて本會は十一日に

去る二日から開いた平市會は、議案調査のため翌三日より休會中であるが、七日午前十一時續會を開くことになった。當日の議事は質問終了を告げた後豫算及び決算に対する委員の選任と云ふ順序になる。あつち、斯て八日より十日まで各委員會をつけて十一日各案決定の本會となる見込みのやうである。

平市農會豫算

三千五百圓
平市農會では十五年度豫算につき来る十七日市會議事堂で午前十時開會、午後一時閉會の運びである。

海軍飛行練習生

海軍の卵石城から十名

去る一月施行の縣下海軍志願兵徴査検査の合格者(二種)は四十七名で来る十四日から十日間霞ヶ浦海軍航空隊に於て第二次検査を行ひ合格者は乙種飛行練習生として採用されることになるが、平市から二名石城郡八名の合格者がある氏名左の如し

▲平市松本三郎 鈴木勇
石城郡勿來町安島參郎 内郷村寒河江秀雄 同高橋四郎 上遠野村佐藤良一 上小川村萩野三男 磐崎村高

出炭を任せ

保証金詐欺告訴

箕輪橋炭鑛の一千圓
石城郡箕輪村の高野富士炭鑛(俗に板橋坑)を經營する東京市豊島區早稲田坂本久太郎(三)牛込區早稲田坂本久太郎(四)は昨年二月中石城郡内郷村の賣炭業鈴木佐市と平市宇田町松の藩司方同坑の出炭山元渡し地炭噸當十二圓、粉炭噸當七圓で一月一千噸を全部鈴木に任せる約束で保証金一千圓以後出炭を繼續し、出炭増の場合三千圓乃至五千圓までの前記保証金を提供し、それを毎月二回清算の約束で賣買契約をなし同月二十日内郷村宮の料理店をまじし事草野太郎方に於て荒川と坂本の代理者である平市の平盤保に一千圓の保証金を渡し、たが一地の石炭も出さぬと云ふの

婦人連で、夜警

近く市から表参平市八幡小路方面は殆んど体給生活者で各家庭を留守する奥さん達は夫の勤めに大切をつもり毎夜の夜警を婦人で引受けやう申合せをなし去る十二月以來防犯隊長柴田ツヤ長瀬マサヨ、長橋トヨ、大友道子、上遠野トヨ、志田イヘン、奥さん娘さんが交代でそれを続けてお後婦人の健氣さが最近に至つて市當局に知られ近く表参される模様であるが同夜警は三月末まで続けることになつてゐる。

戦地の便り

陸下に捧げた命

たはる、は本望

前略、今般は御節なる御慰問品ならびに御慰問状を御送付下さる有がたく頂戴致しました。後援者様方の力強き御後援には感謝の至りであり、何んと御禮を申し上げてよいか分りません、只今こうして懐しい郷土の皆様方に微儀だに負はずを願ふことの出来る事、然し既に陸下の御爲めに捧げし命、何時敵軍にたはるとも本望で御座います、かく慰問袋や御手紙を頂く時はど慰められ元氣づけられることは御座いません、後援の愛ひもなく御禮の爲め御礼の心も全く皆様の御熱誠に聞えます。今後は益々粉砕身銃後皆様の御熱誠に聞えます。たところ其の筋の目が光つて見ると眞つ赤な嘘、實は二十餘位で集めた犬の肝から四十餘位の牛の肝をイテ公の共れと偽つた化けの皮をむかれたが買つた被害者が判つきりせぬには困つたものとされてゐる。

新年の御挨拶まで

拜啓、時下嚴寒の候、貴家益々御清泰の慶賀候、陳者舊年中は公私共に絶大な御配慮に預り有難く御禮申上候、新し昭和十五年を戦地に於て渡瀬する元氣を以て迎へ士氣益々旺盛に有之候間他御御心下下さり候、今年も相變らず御見給なく御指圖御鞭撻下さり度右箇單年ら御願努々新年の御挨拶まで、早々

人間の頭から

沸騰の大豆鍋

石城郡澤渡村の市下宣字堀の内日原業石川與太郎(三)と同居住居炭鑛坑夫福田米吉(三)は去る一月十五日午後十時半頃同地遠藤安友方邊に於て口論の末福田は堀にかけてある小豆鍋の沸騰しつゝあるを、とつて石川に投げつけ全治二週間の火傷を負はせたと上り歸宅せる被害者を追ふて暴れ込んだ爲め斯ん度には與太郎が長さ三尺の刃をもつて米吉の後頭部及び前額部その他を毆打されて全治三週間の傷害を受けたこと平市に發覺検査されたがこれこそ喧嘩兩制敗か

トヲ人を轢く

猿のキモ實は犬

と云はれてゐる

平市の街頭に二、三日來露店を張つたイテ公の肝賣りが際高らかに其の効能をならべ往來の人々の足を止め、一個一個前後でもつて好みの者に約五十個ほどを賣つたところ其の筋の目が光つて見ると眞つ赤な嘘、實は二十餘位で集めた犬の肝から四十餘位の牛の肝をイテ公の共れと偽つた化けの皮をむかれたが買つた被害者が判つきりせぬには困つたものとされてゐる。

一錢貯金で献金

石城郡四倉町小學校高一の一組生五十六名は一錢貯金をなして去る一日の興亞奉公日に一回六十二錢を恤兵献金した

大工の騙り盗

石城郡勿來町の關田の大工職内川安治(三)は組下の大工二名の貨銀四十圓を騙取した。同町大日本炭鑛から石炭を

圖太い賣炭屋

四圓の炭を廿五圓
石城郡川部村の小川石炭販賣業横山勝吉(三)は石炭の買付難で困つてゐる需要家から暴利をむさぼつてゐたが同郡錦村の中田飲食店船坂次方へ噸四圓五十錢の悪貨炭を一噸二十五圓の割で四噸を及び同地産米食堂その他へも一噸十五圓から二十圓に賣却してゐたこと發覺して去る四日植田署に検査された。

新興ダイヤペン

ウエル萬年筆
二〇〇以上
ペン先ハ獨特ノ新合金製耐蝕・耐蝕・耐蝕
金ペンニ劣ラズ感觸
而モ堅牢・優美・安價
ノ三拍子揃ヒニテ眞
ニ新興國策製品也

人援後事務講習

平市並に石城郡下の軍人援後事務講習會は来る二十日二十一日の兩日市公會堂で開催

入院加療中である

石城郡澤渡村の市下宣字堀の内日原業石川與太郎(三)と同居住居炭鑛坑夫福田米吉(三)は去る一月十五日午後十時半頃同地遠藤安友方邊に於て口論の末福田は堀にかけてある小豆鍋の沸騰しつゝあるを、とつて石川に投げつけ全治二週間の火傷を負はせたと上り歸宅せる被害者を追ふて暴れ込んだ爲め斯ん度には與太郎が長さ三尺の刃をもつて米吉の後頭部及び前額部その他を毆打されて全治三週間の傷害を受けたこと平市に發覺検査されたがこれこそ喧嘩兩制敗か

新興ダイヤペン
ウエル萬年筆
二〇〇以上
ペン先ハ獨特ノ新合金製耐蝕・耐蝕・耐蝕
金ペンニ劣ラズ感觸
而モ堅牢・優美・安價
ノ三拍子揃ヒニテ眞
ニ新興國策製品也

代理店 魁文堂
電話 三三三



農業方面

耕作地をば 地圖の色別

米の増産を科学的にガツナリと計画すべし

栃木縣の農事試験場に於ては米増産確保のため草野徹二郎場長が自ら指導の下に從來行はれたることのない耕地の基準圖を作成してこれに基づいて水稻栽培の合理化をはかる畫期的な新機軸のもとに農村の指導を行ふこととなりその成果を期待されてゐる、この耕種基準圖と云ふのは同縣下に於て氣候、土質等を同じくする地帯をブロック別にして施肥の合理化をはかり豫定の米増産計畫を遂行しやうといふものであつて草野場長は約二ヶ月を費してこの基準圖の作成を完成したものである、即ちこれによつて同縣下をば六地帯に分けて其の地方に適する品種の奨励並に施肥方法の改良を行はうとするものである、かくて今日の如く肥料の不足をしてゐるときは徒らに施肥さへすればよいと云ふ考へ方を正して肥料を最も合理的に使用し最大の收穫を擧げやうと指導されることによつて粗本農業は驚異化され近代化されて戦時下糧食の不安が一掃されるわけであるが草野場長の語るところのものを上げる、

米の増産は現下の急務であつて、たゞ單に生産増加の計畫を樹てただけではあつても意味がない、どうして計畫したところの收穫増加量を確保しなければならぬと云ふことである、

「貯蓄は無盡で」

無盡城

正確なる体温計
寒暖計 (種各)

計量器指定販賣

平市五丁目角
山野邊藥局

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
平市南町電二五八番

入院 應需

御婚禮着付 貸衣裳、貸かつら、御利用下さい

和洋結髪

パラメント・ウエーブ

何卒御用命の程を

手塚美容院
平市新田町
(徒弟入用)

肋膜炎 氣管支炎 關節神經痛 肺炎・ロイマス

漢方生公華

九十五錢
二四〇錢
四〇〇錢

山野邊藥局

治淋新藥 七〇六號

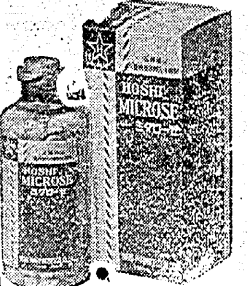
大小の御宴會にホール
御家族の御同伴に御座敷

いつも材料を吟味して居ります

マルトモ食堂
平市四丁目(電話二二三番)

胃腸強生 三ツロー一也

酵母剤の上を行く



ホシチエンストアー

星製藥株式會社福島縣支部

ホシ藥舗 (平市3ノ30) 電話429番

星子エンストア支部

効用する薬に死滅し易い酵母と異り、ミクロゼの主成分である日本固有のビロツは、生存力が極めて強く、服用後、胃腸内でとんとん増殖し、腸力は消化酵素を産生する特徴を有して居ります。—故に、効果は持続的、且つ強力であります。何よりの薬は、食慾を増し、快い便通が得られることです。

東京・五反田 星製藥株式會社

診療科目

一、齒科一般
保存科、補綴科、鑲架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、レントゲン科

中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野稔次
日大醫學士 藤谷伍郎
主任 佐藤重義

平市田町(松月堂向)

高岡區 高岡市

高岡區立 高岡市立

高岡區立 高岡市立

高岡區立 高岡市立

時局下の女性

第三十六回生徒募集

平南町 産婆看護婦學校へ

平南町 産婆看護婦學校
校長 清野キヨ

◎社會待望の高尚なる職業婦人
◎または御家庭の衛生學として
◎産婆看護婦をお奨め致します